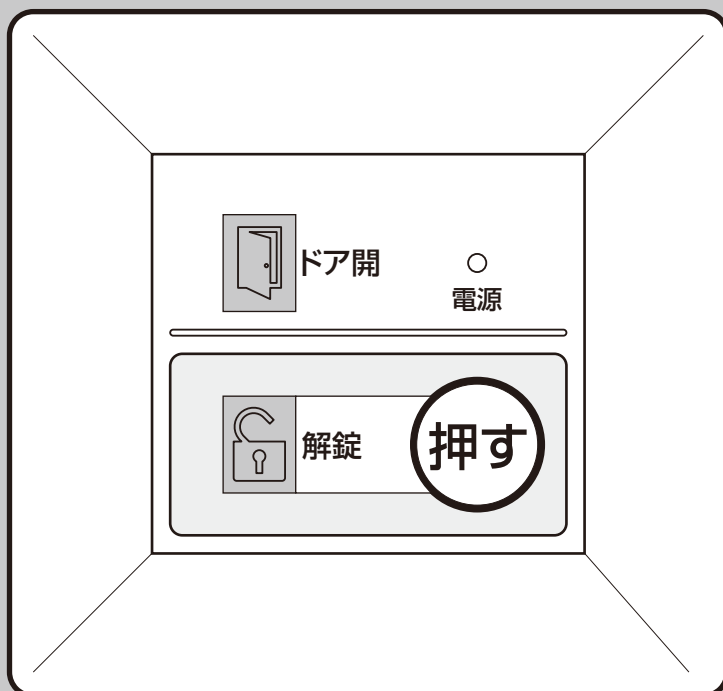


玄関スマートキーシステム

施工説明書



施工上のお願い

- 結線工事は必ず電気工事士免許取得者の方が行ってください。
- 室内操作盤には、必ずアース(D種接地)工事を行なってください。
- アース(D種接地)工事がされていない場合、外部からの過電圧で機器が破損したり、外部及び機器間のノイズにより誤作動の原因となります。

目次

お取付けの前に	2・3
留意事項	4
1. 施工手順	5・6
1-1) 施工手順(従来工法)とお願い	5
1-2) 設計・施工工程モデル	6
2. 部品明細	7
3. 接続方法	8～13
3-1) スマートキーベーシックシステム結線図	8
3-2) 室内操作盤の取付け方法	9
3-3) 増設スイッチ(選択品)	10
3-4) 受信器の取付け方法	11
3-5) 屋外ユニット・室内ユニットの取付け方法	12
3-6) ユニットカバーの外し方	13
3-7) 通電金具(玄関ドアの場合)の接続	14
4. スマート機能を使つての操作方法	15・16
4-1) 帰宅時の施錠／解錠	15
4-2) 外出時の施錠／解錠	16
5. スマート機能以外の操作方法	17～21
5-1) リモコン機能での操作方法	17
5-2) スマートキーが電池切れの場合の操作方法	18
5-3) 室内操作方法	19
5-4) その他の施錠／解錠方法	20・21
6. 施工後の動作確認	22・23
7. 外観寸法・定格	24～26
8. 内部回路	27
9. 枠タイプ別配線引出し位置	28
10. 配線引出し部の柱加工図	29
11. ストライク・マグネットの調整方法	30

お取付けの前に

このシステムには電源線が直結式の製品が含まれています。結線工事は必ず電気工事士免許取得者の方が行ってください。

施工後、お客様に使い方を説明し、取扱い説明書をお渡しください。

警告用語の種類と意味

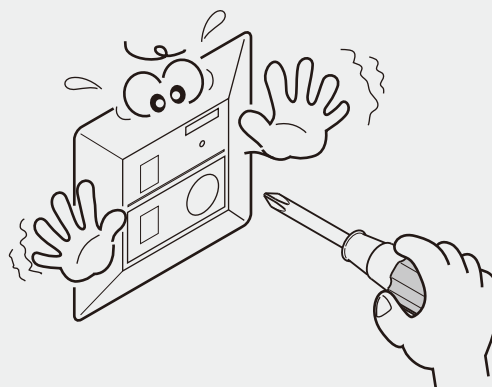
この施工説明書では、危険度の高さ(又は事故の大きさ)に従って、次の2段階に分類しています。以下の警告用語が持つ意味をよく理解し、本書の内容(指示)に従ってください。

警告用語	意 味
 警 告	取付けを誤った場合、使用者などが死亡または重傷を負う危険が想定されます。
 注 意	取付けを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。

⚠ 警 告

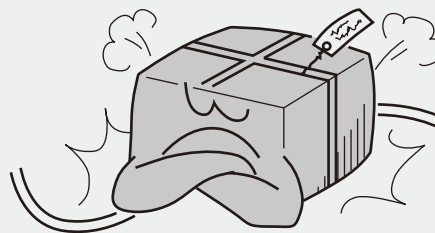
- チャイム線など既設の配線には、交流100Vが通電されている場合があります。その配線を利用すると感電及び機器の破損の原因となります。
- 開口部から内部に金属類を差し込んだり、落とさないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。

- 交流100Vを機器本体に直接接続する(AC直結式)の配線・取付・結線は、電気工事士の資格が必要です。



⚠ 警 告

- 電源コードを傷付けたり重いものをのせないでください。
コードが破損して感電・火災の原因となります。



お願い

- 電源を入れる前に誤配線・ショート等がないことを確認してください。
故障の原因となります。
- 電源を入れた状態で配線・取付・結線をしないでください。
故障の原因となることがあります。
- 機器に液体(水・ジュース・薬品等)をかけたり、ぬらさないようにしてください。故障の原因となります。
- 次の場所での設置は避けてください。故障の原因となることがあります。
 - ・暖房機器及びボイラー等の火気の近くなど、温度が上昇するところ。
 - ・鉄粉・ほこり・油・薬品・硫化水素(温泉地)などのかかるおそれのあるところ。
 - ・浴室・地下室・温室などの湿気の高いところ。
 - ・冷凍倉庫内・クーラーの正面などの温度がひくいところ。

留意事項

■使用上の留意事項

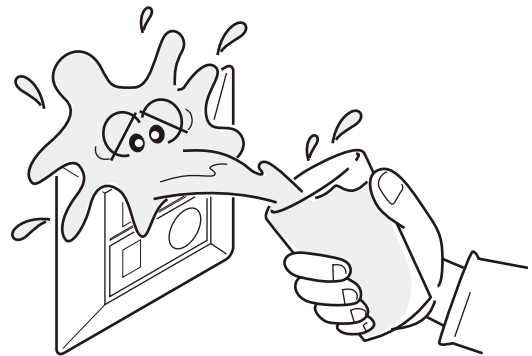
①次のような場所への設置は避けてください。
故障の原因となります。

- 温度が上昇するところ(直射日光・直接暖房熱の当たるところ・ボイラーの近くなど。)
- 低温になるところ(冷凍倉庫など。)
- 通気性の悪いところ(水・油・鉄粉・薬品等がかかるところ。)
- テレビ・ラジオ等から1m以内のところ



②油などによるひどい汚れは、プラスチック用クリーナー・中性洗剤で拭いてください。シンナー・ベンジン等は使用しないでください。

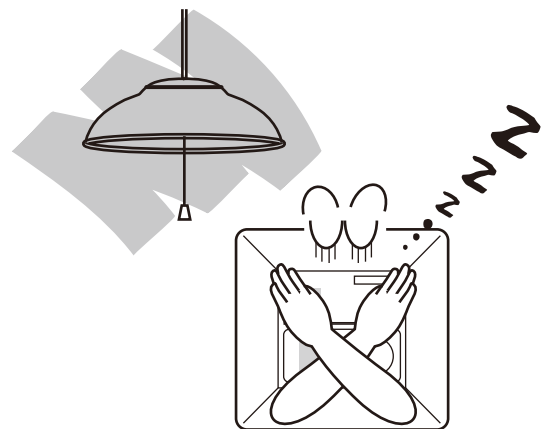
- 機器には直接水等をかけないでください。



■停電になった時の状態

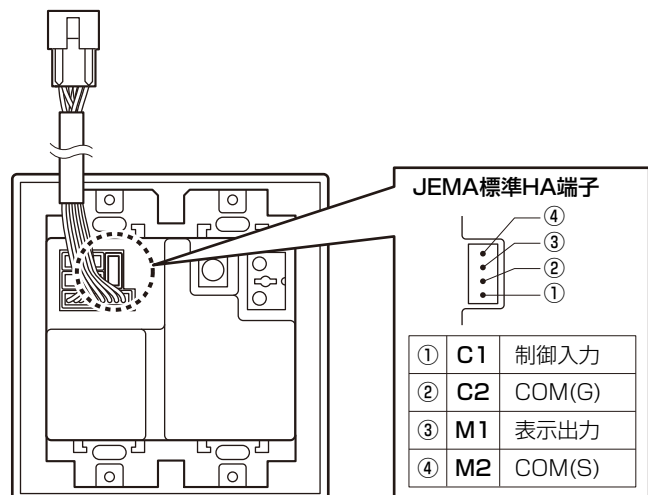
電源表示灯が消灯します。

- スマートキー操作・リモコン操作による施錠／解錠はできません。キー・サムターンで操作してください。
- キー・サムターンで操作するまでは、電気錠は停電前の状態のままです。
- 電源が復帰しても、ドアの状態はそれ以前の状態のままです。



■JEMA標準HA端子について

- 他社のHA機器と接続する場合は、JEMA標準HA端子を使用してください。
ただし、コネクタは他社HA機器に付属されているものをご使用ください。



1. 施工手順

1. 施工手順(従来工法)とお願い

スマートキー付玄関戸は、従来の玄関戸とは異なります。下記の点に注意してください。

① **枠・本体・子扉・袖は、スマートキー付専用となります。**

・ 枠・本体の中を配線が通りますので、規格品の玄関戸は使用できません。スマートキー付玄関戸としてセット注文してください。

② **スマートキー配線工事は、内装工事をする前に、必ず電気工事店様にご依頼ください。**

・ 玄関戸から各機器までの配線は、躯体の中を通ることになりますので、内装を仕上げる前に配線工事・埋込みボックスの取付けが必要になります。

③ **お客様・建築設計者と十分打ち合わせをしてください。**

・ 躯体内配線のため、内装工事終了後の変更は難しくなります。
・ システム系統図・配線図を作成し、制御(リモコン)・監視(モニター)したい場所を決めてください。

お願い

施工時には、特に次のことに注意してください。

- 本体の建付け調整及び錠前受け(ストライク)調整を行い、手動でロックの施錠／解錠確認を必ず行ってください
- コネクターの接続は、「カチッ」という手応えがあるまでしっかり差し込んでください。差し込みが浅いと作動不良の原因になります。

現場手配部品一覧

下記の部品を現場手配してください。

- 埋込みボックス(JISスイッチボックス)／2個用(深型)
- $\phi 4.1 \times 16$ 丸木ねじ……4本

※選択品の増設スイッチをご使用になる場合も、上記部品が必要となります。

2.設計・施工工程モデル

建築工程(在来工法)

建築主様との打合わせ



建築設計



サッシ取付け



電気配線工事



内装工事



電気機器の取付け



竣 工

システム施工工程

●システム設置場所の決定

●システム系統図の作成／

各機器の最大接続距離は、P.24を参照してください。

●システム配線図の作成

●システム用玄関戸の取付け／

接続コード(基本セットに同梱)を電気工事店様にお渡しください。

●玄関戸枠廻りの配線引出し部の柱加工／

P.28・29を参照してください。

●電気配線工事／

接続コードは、コネクター付きでオス・メスの区別があります。接続コードの端に付いているラベルに従って配線してください。逆に配線すると接続できませんのでご注意ください。

●埋込スイッチボックス／

埋込スイッチボックスは付属品ではありませんので、各々指定されている市販のボックスを用意してください。

●各機器の取付け／

P.9～12を参照してください。

●結 線／

P.8を参照してください。

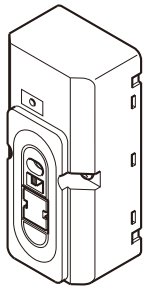
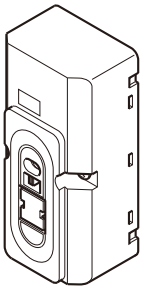
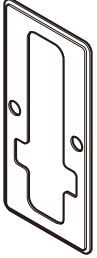
●動作確認／

付属の取扱い説明書及び施工後の動作確認に従って確認してください。

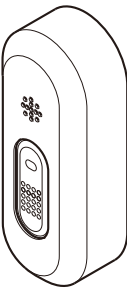
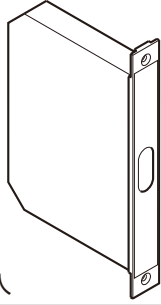
2.部品明細(同梱部品)

1.ユニット／ユニットカバー・スマートキー／受信器

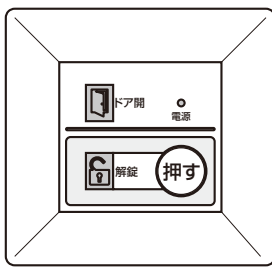
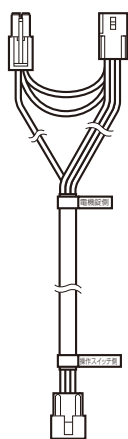
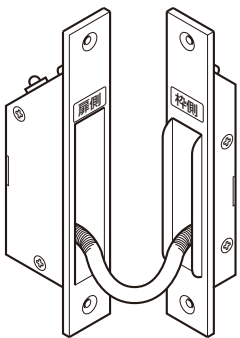
■ユニット

名称	室内用	屋外用	屋外用パッキン
姿図	 1個入	 1個入	 1個入
	●M4×75皿小ねじ(2本)…ドア厚：33・40m用 ●M4×95皿小ねじ(2本)…ドア厚：58・60m用		

■ユニットカバー・スマートキー・受信器

名称	屋外用カバー	室内用カバー	スマートキー	受信器
姿図	 1個入	 1個入	 シルバー2個入	 1個入
	●説明書/施工マニュアル取扱い説明書			

2.室内操作盤／躯体内コード

名称	室内操作盤	躯体内コード	通電金具(枠に同梱)
姿図	 ●本体 ●プレート ●M4×25皿小ねじ(4本入)	 1本入 (10芯／20m)	 1個入

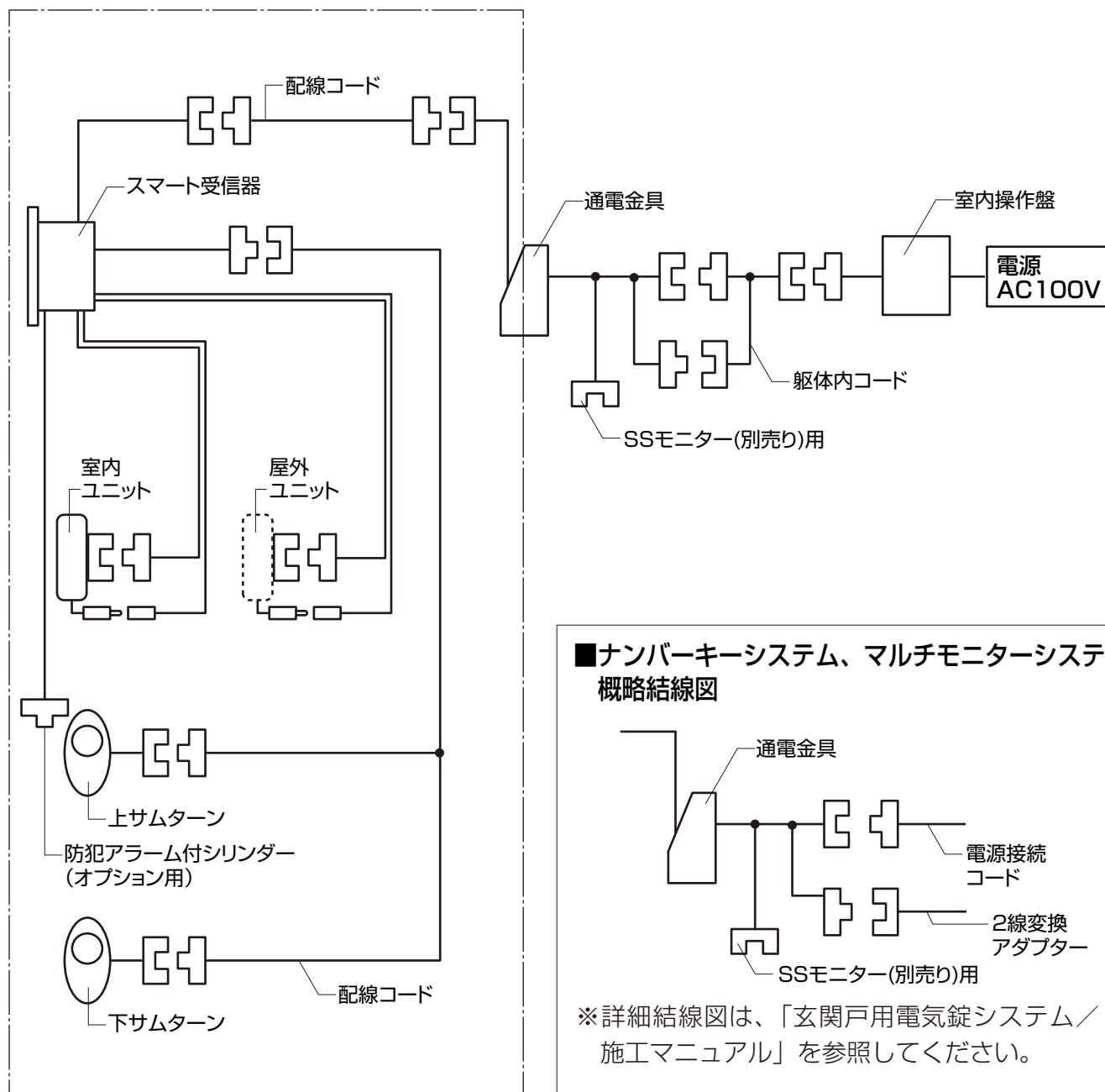
選択品（別売りで下記の部品が用意されています。）

- スマートキー(シルバー・パープル・ピンク)……6個（計8個）まで追加注文できます。
- 増設スイッチ（スマート・ベーシック用）……2台まで増設できます。
- 延長コード……室内操作盤／スマートキー付玄関戸間の延長用
- 増設用コード……室内操作盤／増設スイッチ間の延長用

3.接続方法

1.スマートキーベーシックシステム結線図

【ドア本体】

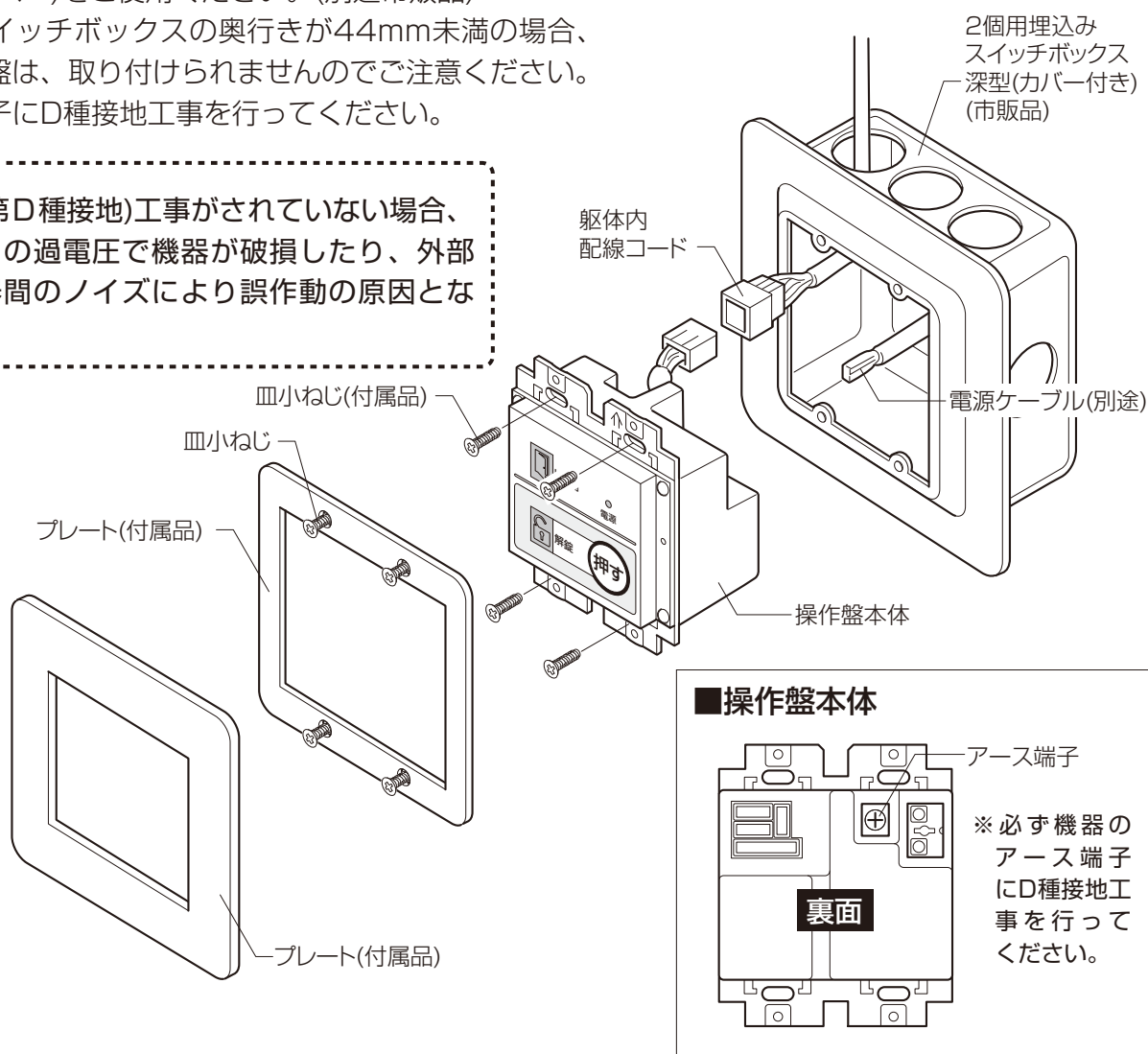


2.室内操作盤の取付け方法

- 埋込みスイッチボックスを使用し、結線をしてください。
- 室内操作盤1個を取り付ける場合、2個用スイッチボックス深型(カバー)をご使用ください。(別途市販品)
- ※埋込みスイッチボックスの奥行きが44mm未満の場合、室内操作盤は、取り付けられませんのでご注意ください。
- アース端子にD種接地工事を行ってください。

お願い

- アース(第D種接地)工事がされていない場合、外部からの過電圧で機器が破損したり、外部及び機器間のノイズにより誤作動の原因となります。



■ケーブルの接続

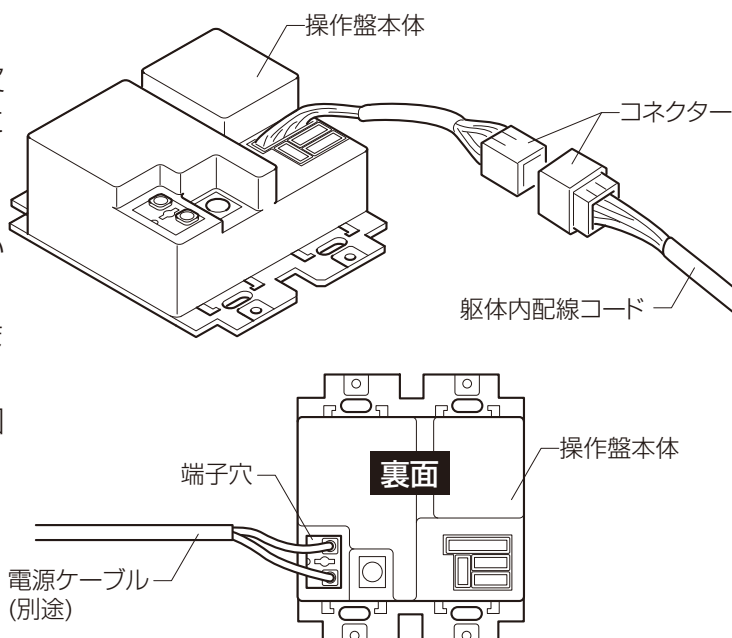
- ①電源ケーブルをストリップゲージに合わせて皮むきます。次に、操作盤本体裏側の端子穴に電源ケーブルを結線します。

※電気工事士免許取得者の方が行ってください。

- ②躯体内配線コードのコネクターを操作盤本体から出ているコネクターに接続します。その際、コネクターに付いている突起がきちんと入るまで押し込んでください。

※余分な躯体内配線コードは、壁内できちんと固定してください。

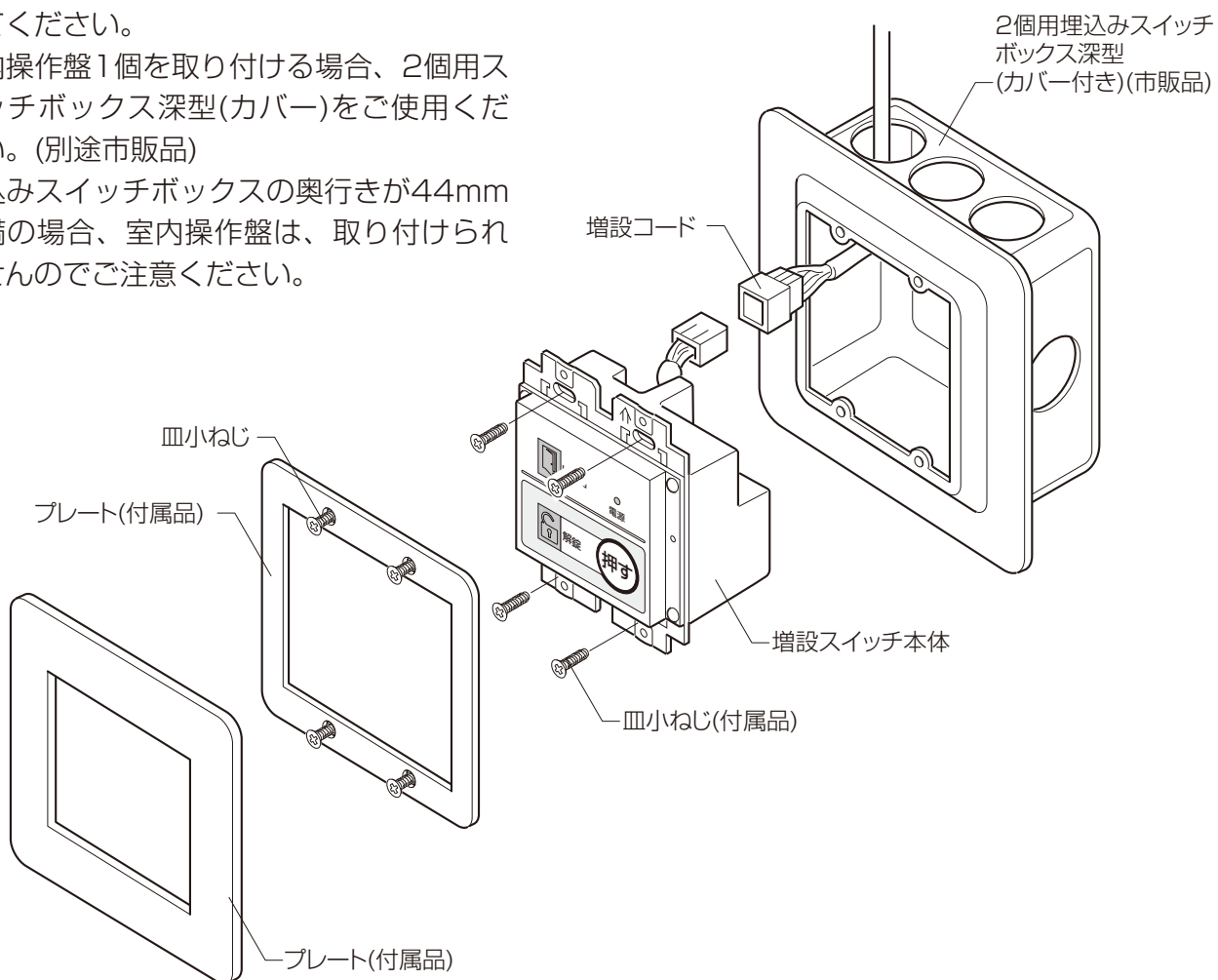
※躯体内配線コードの長さが足りない場合は、20mの延長コードを別途用意しております。



3.増設スイッチ(選択品)

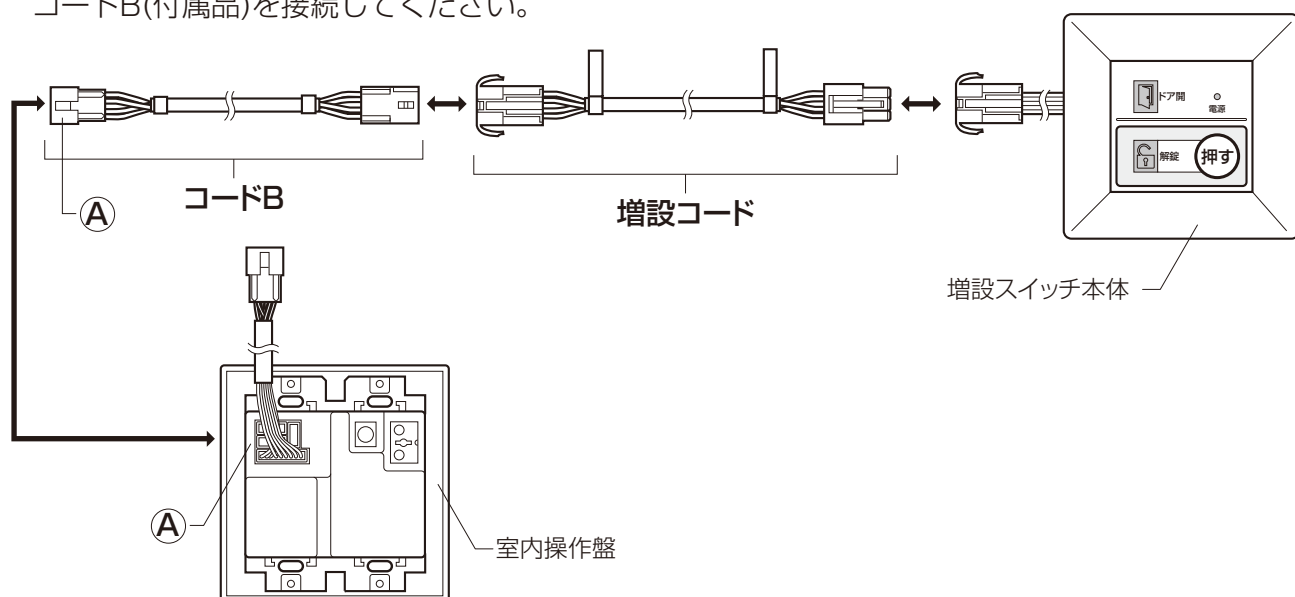
- 埋込みスイッチボックスを使用し、結線をしてください。
- 室内操作盤1個を取り付ける場合、2個用スイッチボックス深型(カバー)をご使用ください。(別途市販品)

※埋込みスイッチボックスの奥行きが44mm未満の場合、室内操作盤は、取り付けられませんのでご注意ください。



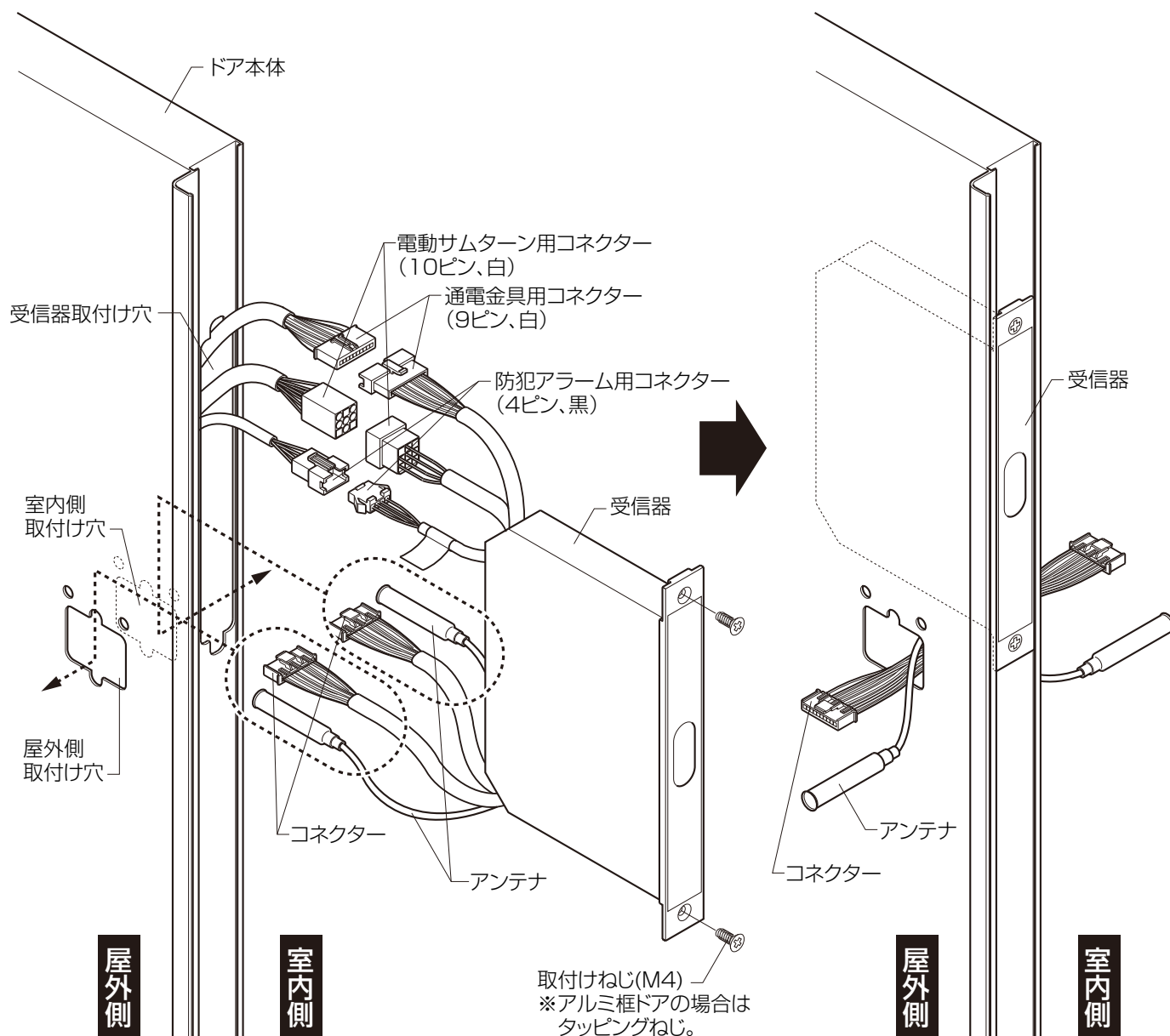
■ケーブルの接続

- 下図のように増設スイッチと室内操作盤の間に、増設用コード(付属品)・コードB(付属品)を接続してください。



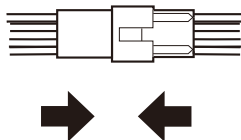
4.受信器の取付け方法

- ①受信器のコネクターを、ドア本体から出ているコネクターと接続します。
- ②屋外側コネクターと屋外側アンテナを、受信器取付け穴から屋外側取付け穴に通します。
- ③室内側コネクターと室内側アンテナを、受信器取付け穴から室内側取付け穴に通します。
- ④取付けねじ(M4)で受信器を固定します。



お願い

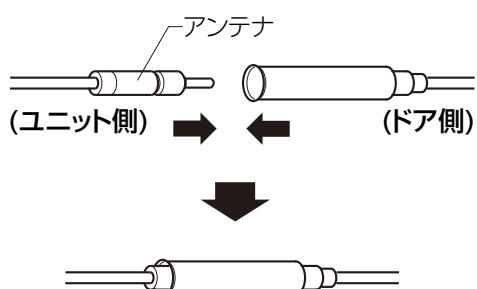
- コネクターは最後まで確実に接続してください。動作不良の原因になります。



5.屋外ユニット・室内ユニットの取付け方法

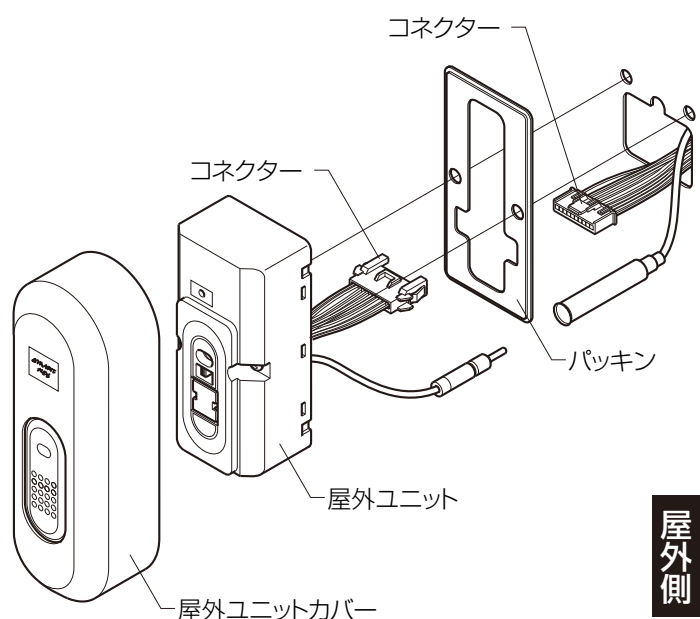
- ①ユニットのコネクターと、ドア本体から出ているコネクターを接続します。
(屋外側ユニットは、コネクターを接続する前に屋外ユニット裏側へパッキンをはめてください。)コネクターに付いている突起がきちんと入るまで押し込んでください。
- ②ユニットのアンテナと、ドア本体から出ているアンテナを接続します。
アンテナは、必ず奥まで差し込んでください。
- ③ユニット(両方)の裏面の出っ張りを、ドア本体の加工部に合わせてはめ合わせます。
次に、M4取付けねじにて室内側からアンテナユニットを共締めします。
- ④屋外ユニットカバー・室内ユニットカバーを屋外ユニット、室内ユニットに取り付けます。
※ねじを強く締めすぎないでください。

■アンテナ接続詳細

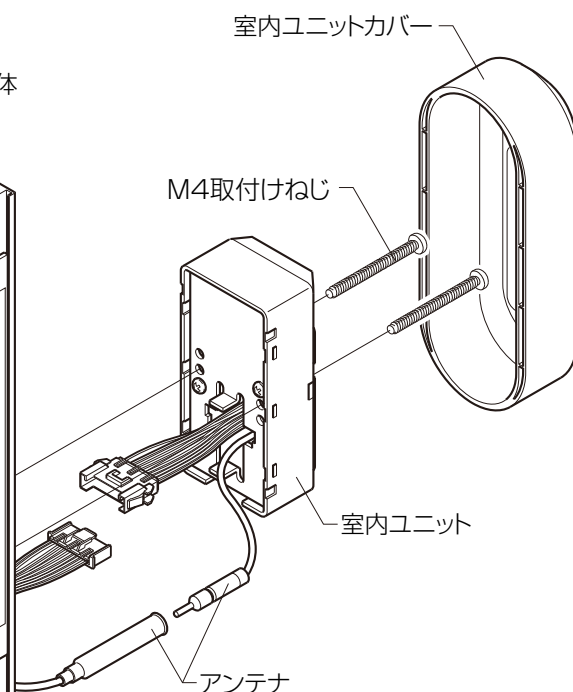


お願い

- 接続時は最後まで確実に接続してください。スマートキーの反応距離が極端に短くなることがあります。

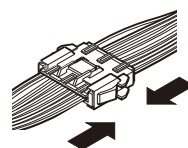


屋外側



お願い

- コネクター接続時は最後まで確実に接続してください。作動不良の原因になります。

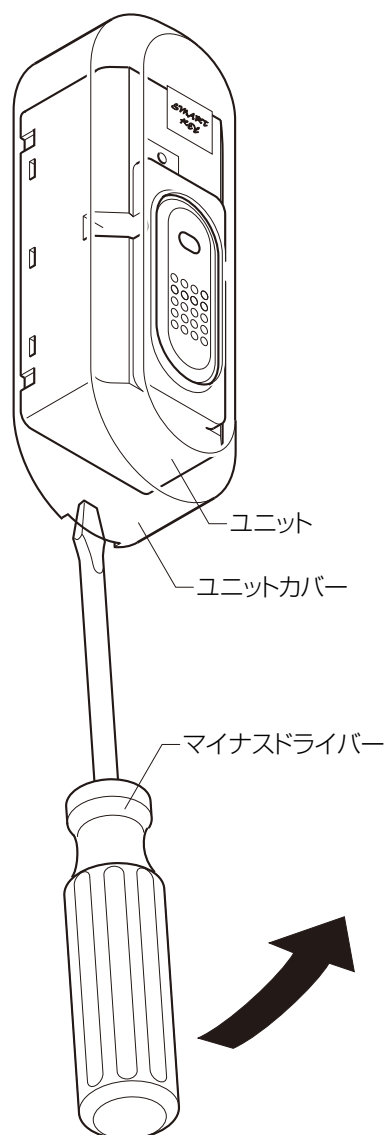


室内側

6.ユニットカバーの外し方

●ユニットカバーを取り外す場合は、カバー下側の溝へドライバー等を差し込んで、矢印の方向へ動かして取り外してください。

※ドア本体に傷が付くおそれがありますので、ドライバー先端部にテープなどを巻いて、ドアを保護してください。



7.通電金具(玄関ドアの場合)の接続

※通電金具は、枠に同梱されています。

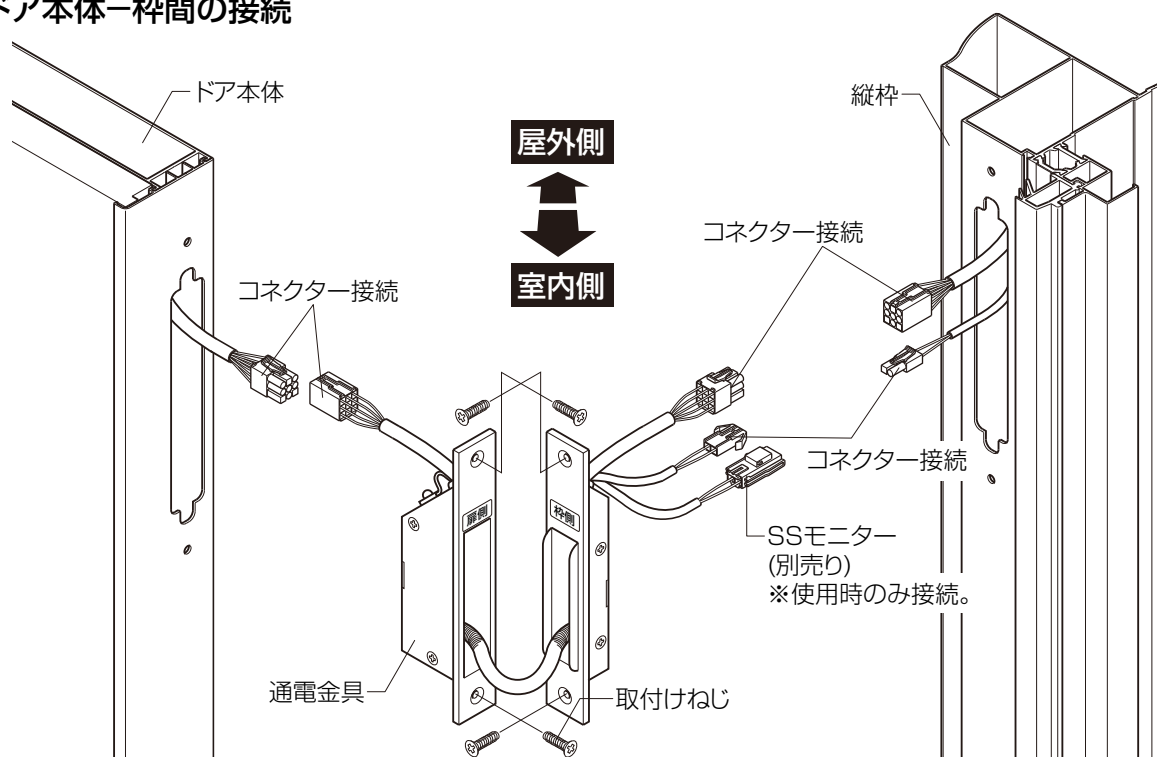
●扉から出ている扉内配線コードのコネクタと扉側通電金具のコネクタを接続し、コードを扉の中へ押し込んで通電金具を取付けねじ(2本)で扉に取り付けてください。

同様に縦枠(袖パネル)内のコネクタと、枠側の通電金具のコネクタを接続し、枠(袖パネル)に通電金具を取り付けてください。

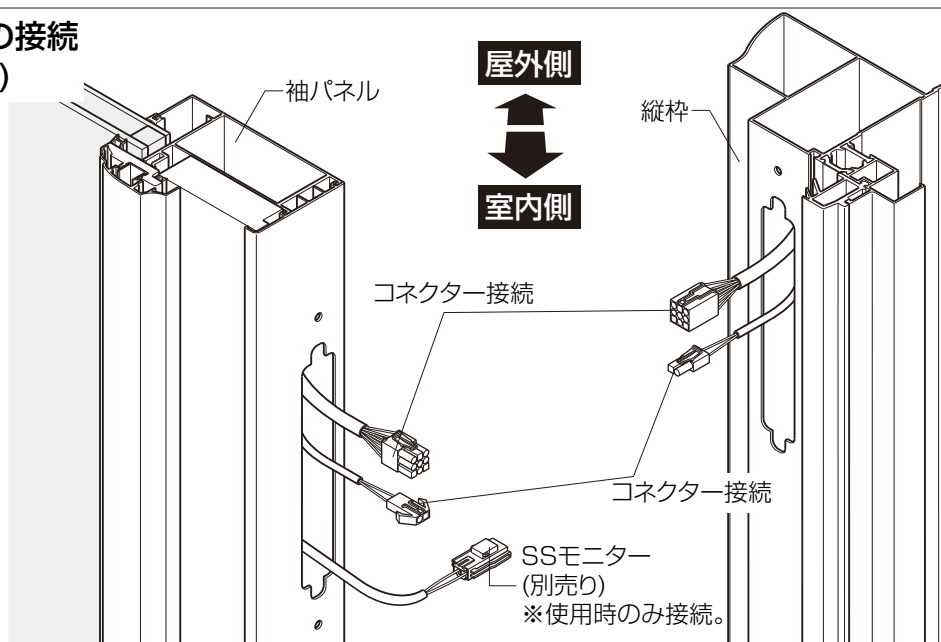
※「レグナム・ポルトNX・アンビィTX」の片袖親子タイプの際は、扉・袖パネル間のみ通電金具を接続し、袖パネル・枠間の接続には、使用しません。

袖パネルから出ているコードのコネクタと枠内のコネクタを接続し、コードを枠内に押し込んでから袖パネルを枠に取り付けてください。

■ドア本体-枠間の接続



■袖パネル-枠間の接続 (片袖親子タイプ)



4.スマートキーを使っでの操作方法

- 付属のスマートキー(2個)は登録済みです。
- 追加のスマートキーを購入していただいた場合は登録が必要です。登録がお済みでない場合は、必ず登録操作を行ってください。
- ※追加のキーの登録方法は、取扱い説明書を参照してください。

1.帰宅時の施錠／解錠

【解 錠】

- スマートキーを携帯してドアに近づくと解錠します。
- ※ランプの表示については、取扱い説明書を参照してください。

アドバイス

- スマートキーの作動範囲は、屋外ユニットから周囲約40～80cm以内です。ただし、屋外ユニットにスマートキーを近づけすぎると作動しないことがあります。
- スマートキーにより解錠後、ドアを開けないで再びドアから離れた場合は、約3秒後に自動で施錠します。



【施 錠】

- ドアから離れると施錠されます。
- 室内ユニットのボタンを押しても施錠されます。
- ※ランプの表示については、取扱い説明書を参照してください。

アドバイス

- スマートキーの作動範囲は、室内ユニットから周囲約40～80cm以内です。ただし、室内ユニットにスマートキーを近づけすぎると作動しないことがあります。



2.外出時の施錠／解錠

【解 錠】

- スマートキーを携帯してドアに近づくと解錠します。

※ランプの表示については、取扱い説明書を参照してください。

アドバイス

- スマートキーの作動範囲は、室内ユニットから周囲約40～80cm以内です。ただし、室内ユニットにスマートキーを近づけすぎると作動しないことがあります。
- スマートキーにより解錠後、ドアを開けないで再びドアから離れた場合は、約3秒後に自動で施錠します。



【施 錠】

- ドアから離れると施錠されます。
 - 屋外ユニットのボタンを押しても施錠します。
- ※ランプの表示については、取扱い説明書を参照してください。

お願い

- スマートキーを室内側の玄関ドア近くに置き忘れた状態でも、屋外ユニットのボタンを押した場合、電波の受信状況によっては施錠されてしまうことがあります。必ずスマートキーを携帯していることを確認してから屋外ユニットのボタンを押してください。



5.スマートキー機能以外の操作方法

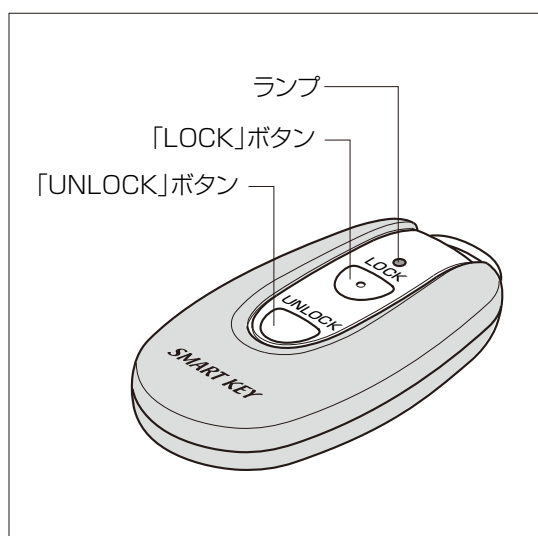
1.リモコン機能での操作方法

- 玄関ドアから離れた場所(3m以内)からスマートキーのボタン操作により、施錠／解錠することができます。又、リモコン機能は、スマート機能より優先して動作しますので思い通りの操作ができます。
- 操作方法是、スマートキーの「UNLOCK」ボタンを押すと解錠します。「LOCK」ボタンを押すと施錠します。

アドバイス

- 「UNLOCK」ボタンを押してドアを解錠した後にドアの開閉を行わなかった場合、約30秒後に自動的に施錠されます。
- スマートキーのボタン操作でドアの施錠／解錠を行う場合、作動範囲はドアから周囲約3mです。
- スマート機能による解錠の作動範囲内であっても、「LOCK」ボタンでの施錠が優先されます。スマートキーをドアから作動範囲外へ遠ざけるまでスマート機能による解錠ができません。

■スマートキー



お願い

- 近くにテレビ塔や発電所・放送局等の強い電波を発生する設備があるなど、周囲の状況により作動距離が短くなったり、スマート機能が使えない場合があります。
- スマートキーのボタンを押しても作動しない場合や、著しく作動可能距離が短くなった場合、又はランプが暗くなったり点灯しなくなった場合は電池の消耗が考えられます。電池を交換してください。(「電池交換」取扱い説明書参照)

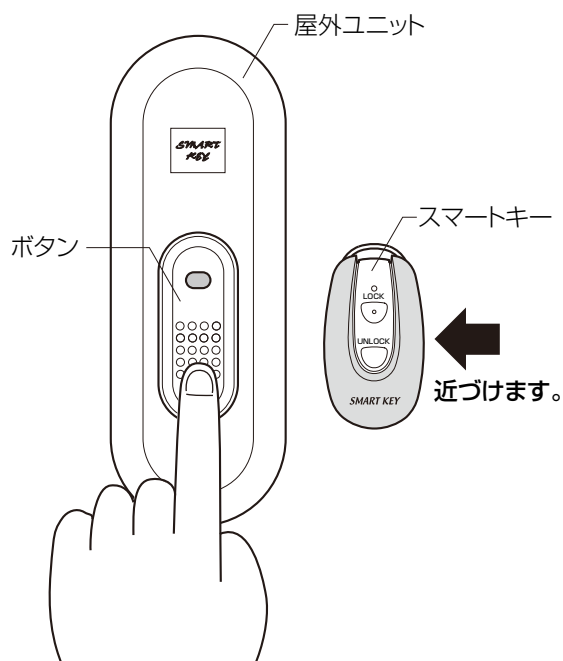
2.スマートキーが電池切れの場合の操作方法

- スマートキーのボタンを押してランプが点灯しない場合(電池切れの場合)でも、ドアの施錠／解錠を行うことができます。スマートキーを屋外ユニットに近づけて屋外ユニットのボタンを押すと、ドアが施錠状態の場合は解錠します。又、解錠状態の場合は施錠します。
(玄関ドアからスマートキーに電気を供給して、IDコードの照合を行います。)

アドバイス

- スマートキーは、屋外ユニットのボタンに下図の向きで近づけてください。
(車両用スマートキーも同様)
- 施錠／解錠の動作が完了するまで、屋外ユニットのボタンを押し続けてください。
電波状況や温度により動作環境が変化する場合があります。施錠／解錠の動作をしない場合は、屋外ユニットのボタンを押したままスマートキーの位置を上下・左右・前後に1～2cm移動させてください。(屋外ユニットに近づけすぎると作動しないことがあります。)
- ドアが解錠された後、ドアの開閉を行わなかった場合は約30秒後、自動的に施錠されます。
- 電池切れの場合の操作を行う場合は、必ずスマートキーは他のキーやキーホルダー等の金属体とは離れた状態で操作してください。(「電池交換」取扱い説明書参照)

■施錠／解錠方法



3.室内操作方法

※エントリーシステムと併用の場合は、エントリーシステムのマニュアルを参照してください。

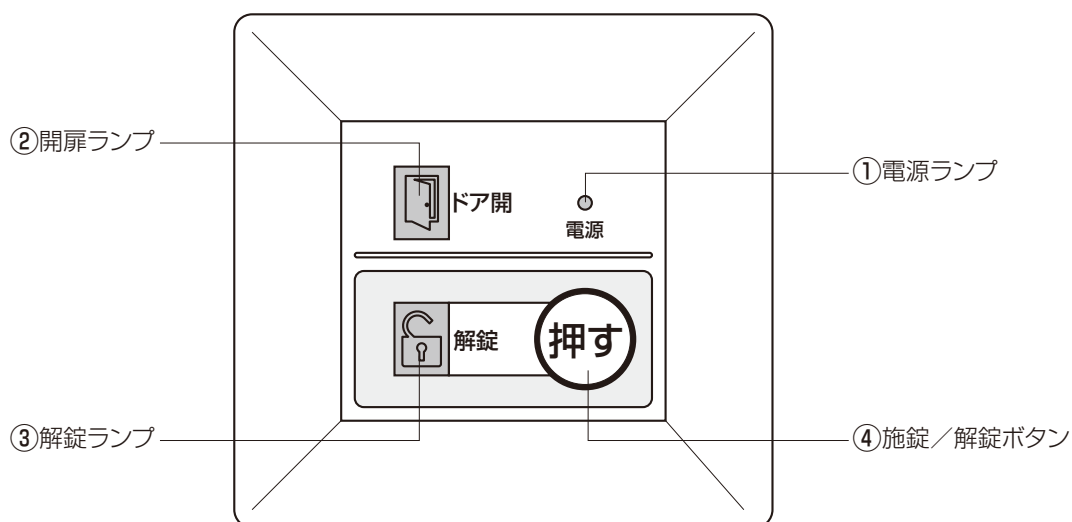
- 室内操作盤を使用すれば、玄関から離れた室内からでもドアの施錠／解錠を行うことができます。
- 室内操作盤のボタンを押すと、ドアが施錠状態の場合は解錠します。又、解錠状態の場合は施錠します。

※選択品設定の増設スイッチも室内操作盤と同じ操作・標示をします。

アドバイス

- ドアが解錠された後、ドアの開閉を行わなかった場合は約30秒後、自動的に施錠されます。
- スマートキーがドア付近に放置されている場合でも、室内操作盤のボタンでの施錠が優先されます。スマートキーをドアから作動範囲外へ遠ざけるまでスマート機能による解錠を禁止します。

■室内操作盤



	名 称	操作・標示
①	電源ランプ	電源が入っている時に点灯します。
②	開扉ランプ	玄関ドアが開いている時に点灯します。
③	解錠ランプ	玄関ドアが解錠されている時に点灯します。
④	施錠／解錠ボタン	玄関ドアを施錠／解錠する時に押します。

※開扉ランプが点灯している場合は、施錠／解錠の操作はできません。

※上サムターン・下サムターンは連動して作動しますが、片側のみモニター標示しているため、手動で操作した場合、施錠状態でも解錠ランプが点灯することがあります。

4.その他の施錠・解錠操作

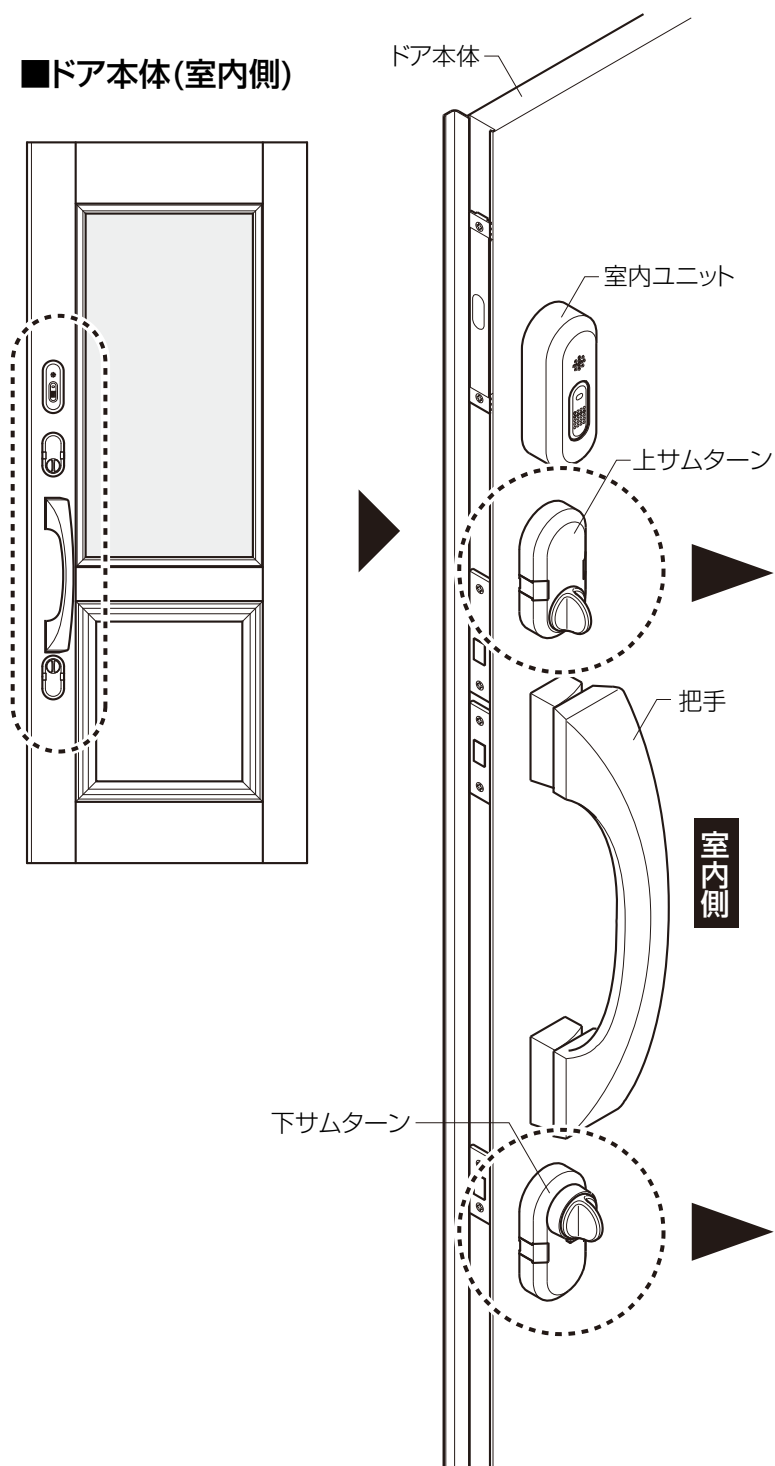
■室内側からのサムターンによる施錠／解錠

- 施錠／解錠を室内側から手動で行う場合は、サムターンツマミを下図のように操作してください。

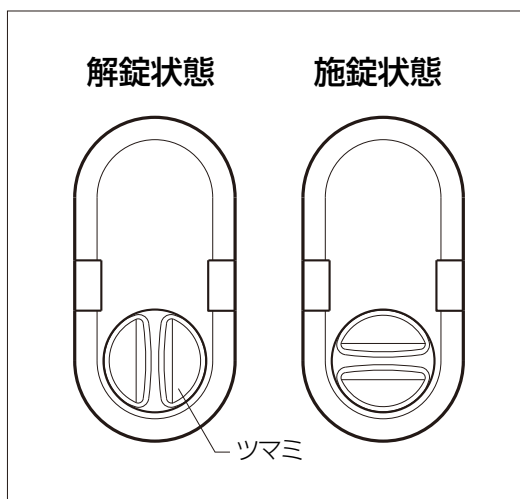
アドバイス

- ドアを連続して解錠状態にしたい場合は、サムターンにより解錠してください。
サムターンにより解錠した場合は、自動施錠は行いません。
再度施錠させる場合は、スマート機能以外の方法で施錠してください。

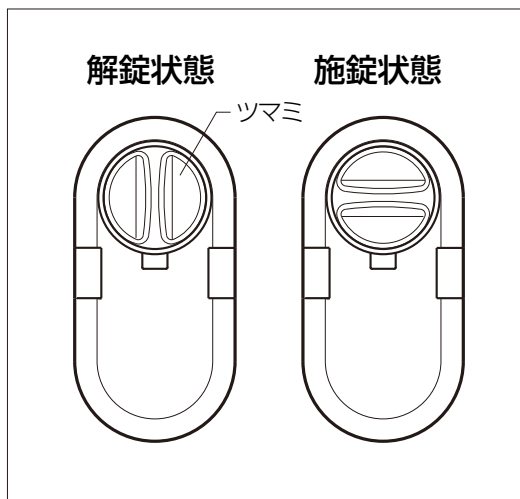
■ドア本体(室内側)



■上サムターン



■下サムターン



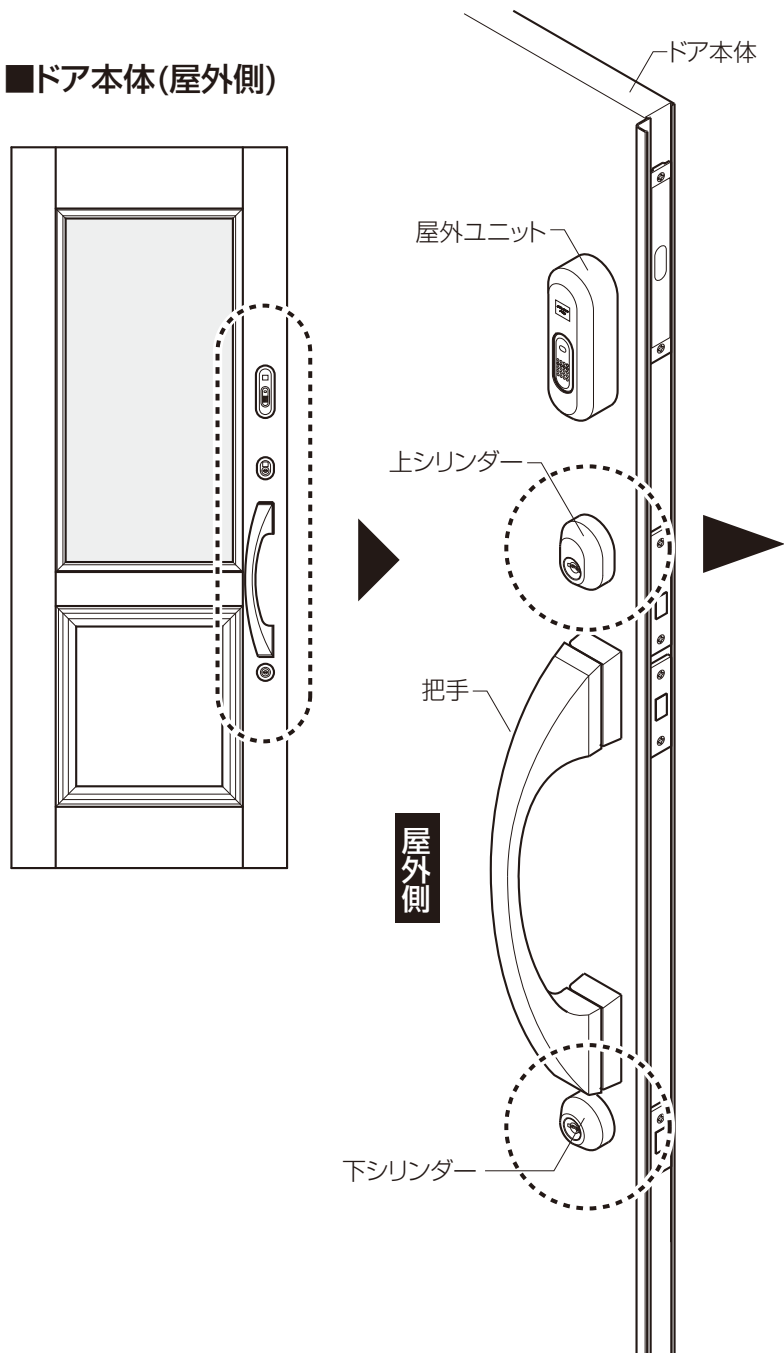
■屋外側からのカギ(●—)による施錠／解錠

●屋外側から上・下シリンダーにカギ(●—)を差し込んで、施錠／解錠を行います。

アドバイス

- ドアを連続して解錠状態にしたい場合は、カギ(●—)により解錠してください。
カギ(●—)により解錠した場合は、自動施錠は行いません。
再度施錠させる場合は、スマート機能以外の方法で施錠してください。

■ドア本体(屋外側)



■上・下シリンダー



6.施工後の動作確認

●スマートキーの操作方法は、取扱い説明書をお読みください。

【システム結線後、室内 操作盤電源投入】

●扉を閉めると屋外・室内アンテナユニットのランプが赤色に点灯します。

YES

●サムターン(2個)を手動で施錠すると、室内・屋外ユニットのランプが緑色に点灯します。

YES

原因

対策

NO

室内操作盤のAC100Vが正しく接続されていません。

AC100Vを接続します。

躯体内配線コード(10芯・20m)のコネクターの接続が正しくありません。

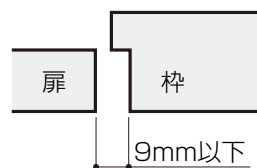
コネクターをしっかり接続してください。

躯体内配線コード(10芯・20m)の橙色線と灰色線が短絡しています。

短絡個所を探し、正常に接続し直します。

①扉の取付けが正しくありません。

①-1)扉の枠のチリを9mm以下に調整してください。



躯体内配線コード(10芯・20m)の橙色線又は灰色線が断線しています。

断線個所を探し、接続し直します。

NO

コントローラーと室内・屋外ユニットのコネクターの接続が正しくありません。

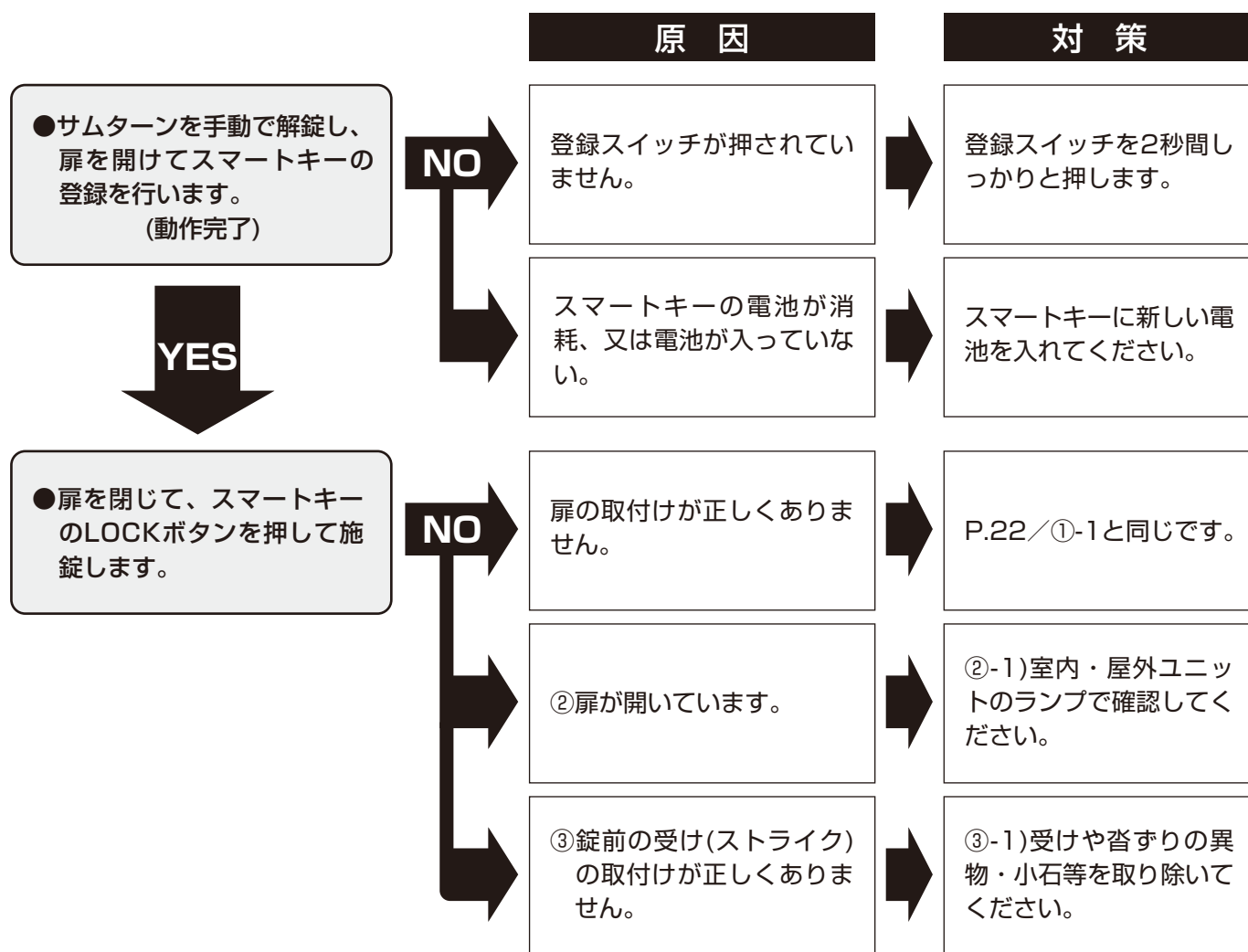
コネクターをしっかり接続してください。

コントローラーから室内・屋外ユニットへのコードが断線しています。

断線個所を探し、接続し直します。

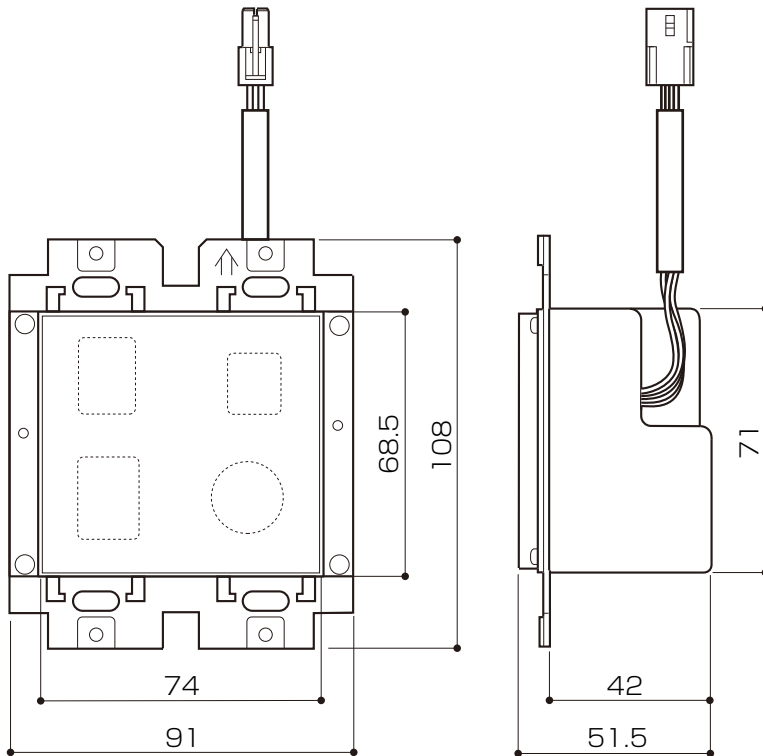
コントローラーから室内・屋外ユニットへのコードが短絡しています。

短絡個所を探し、正常に接続し直します。



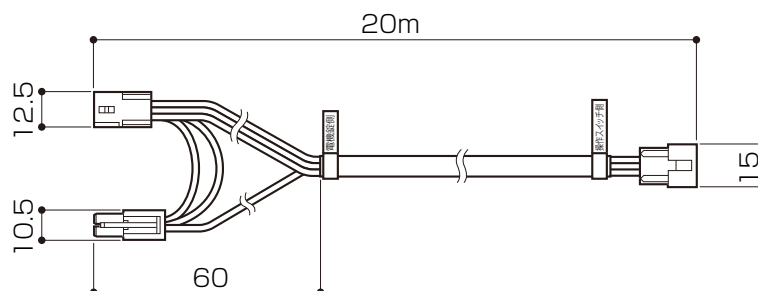
7.外観寸法・定格

■室内操作盤

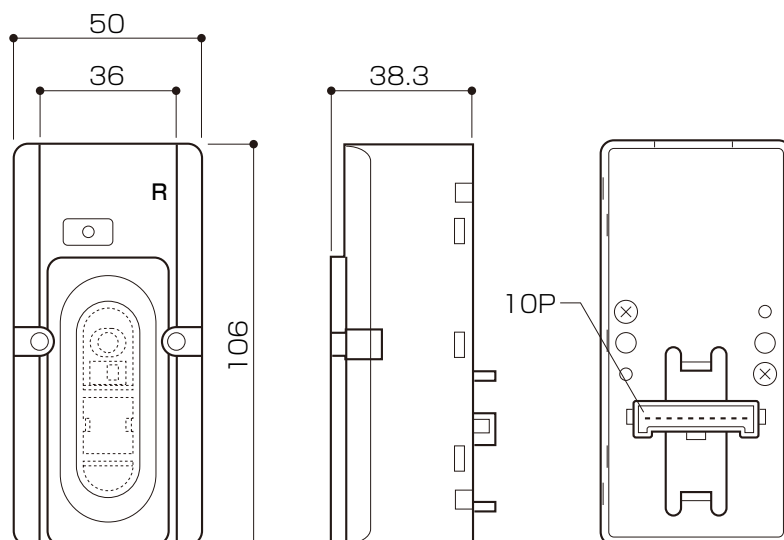


電源電圧	AC100V50／60Hz
消費電力	10.8W(最大)
配線数	通達距離
	室内操作盤／スマート受信機 (10線0.3mm線で40mまで)
	室内操作盤／増設スイッチ (5線0.3mm線で40mまで)
色調・本体	ミルキーホワイト
使用周囲温度範囲	－10℃～50℃
使用周囲湿度範囲	20～90%RH
使用範囲	一般家庭

■躯体内配線コード

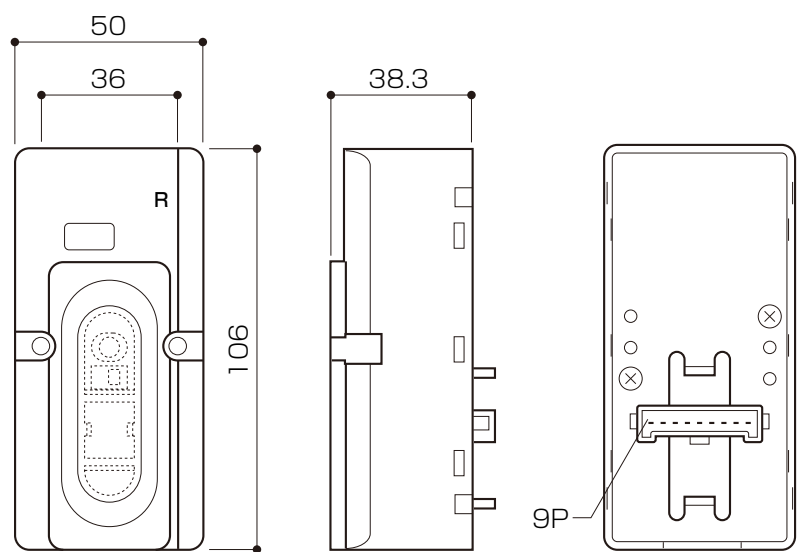


■室内ユニット



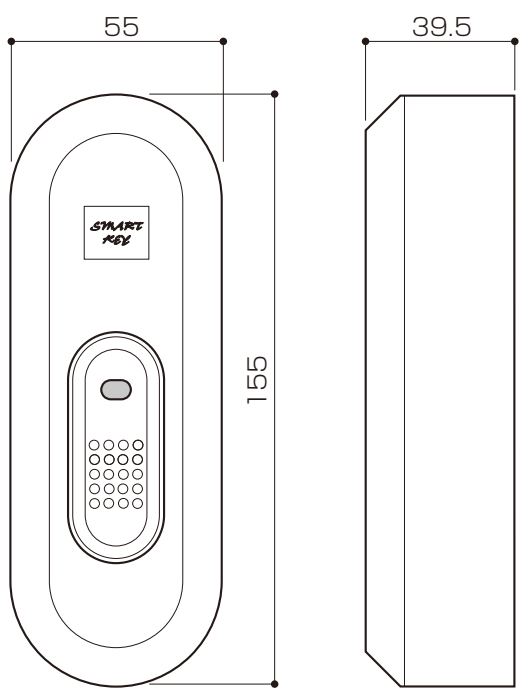
使用周囲温度範囲	－10℃～50℃
使用周囲湿度範囲	20～90%RH
使用範囲	一般家庭

■屋外ユニット

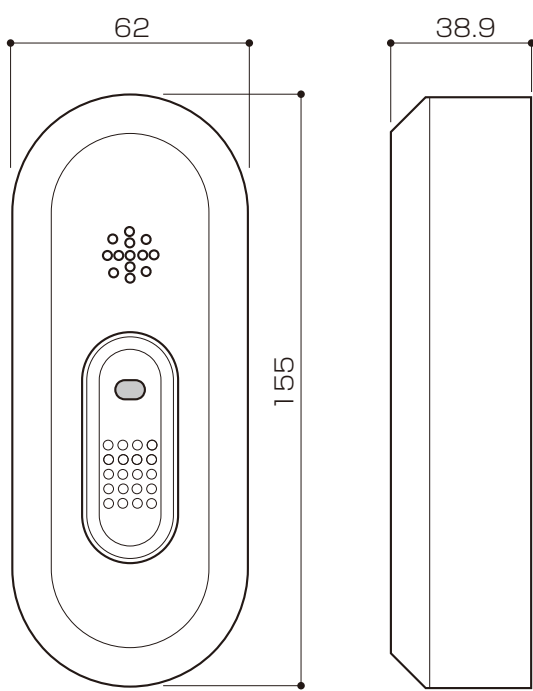


使用周囲温度範囲	-15℃～60℃
使用周囲湿度範囲	20～90%RH
使用範囲	一般家庭

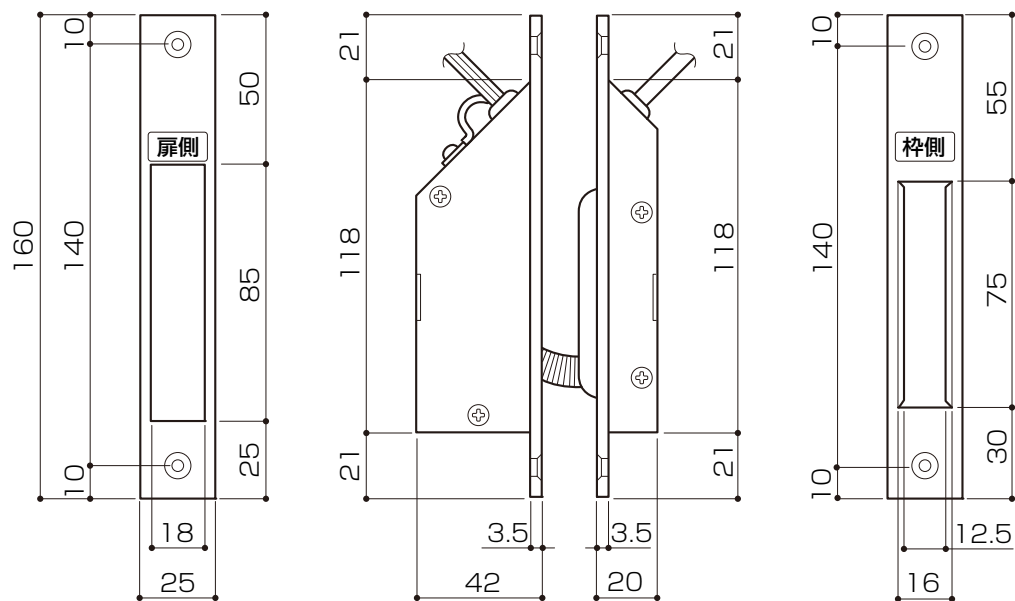
■屋外ユニットカバー



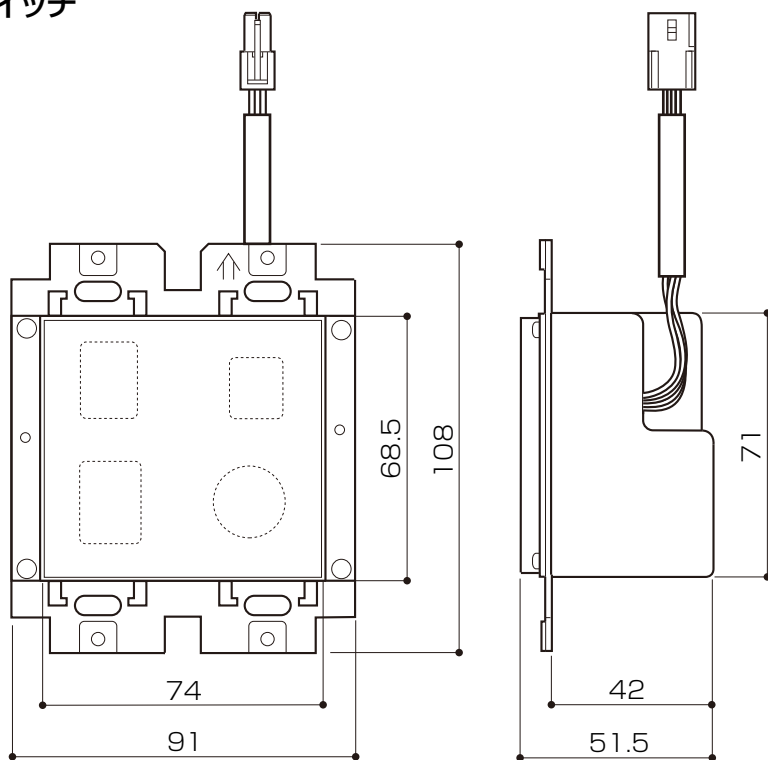
■室内ユニットカバー



■通電金具

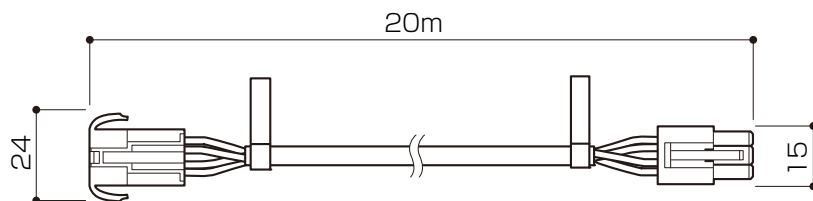


■増設スイッチ

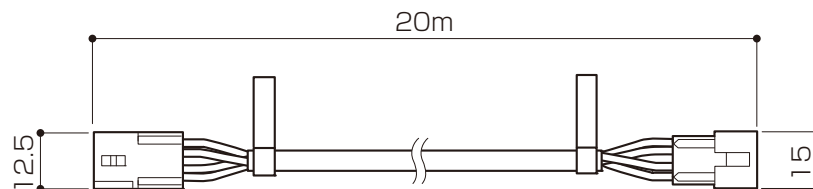


色調	ミルキーホワイト
使用周囲温度範囲	-10℃～50℃
使用周囲湿度範囲	20～90%RH
使用範囲	一般家庭
設置可能台数	2台

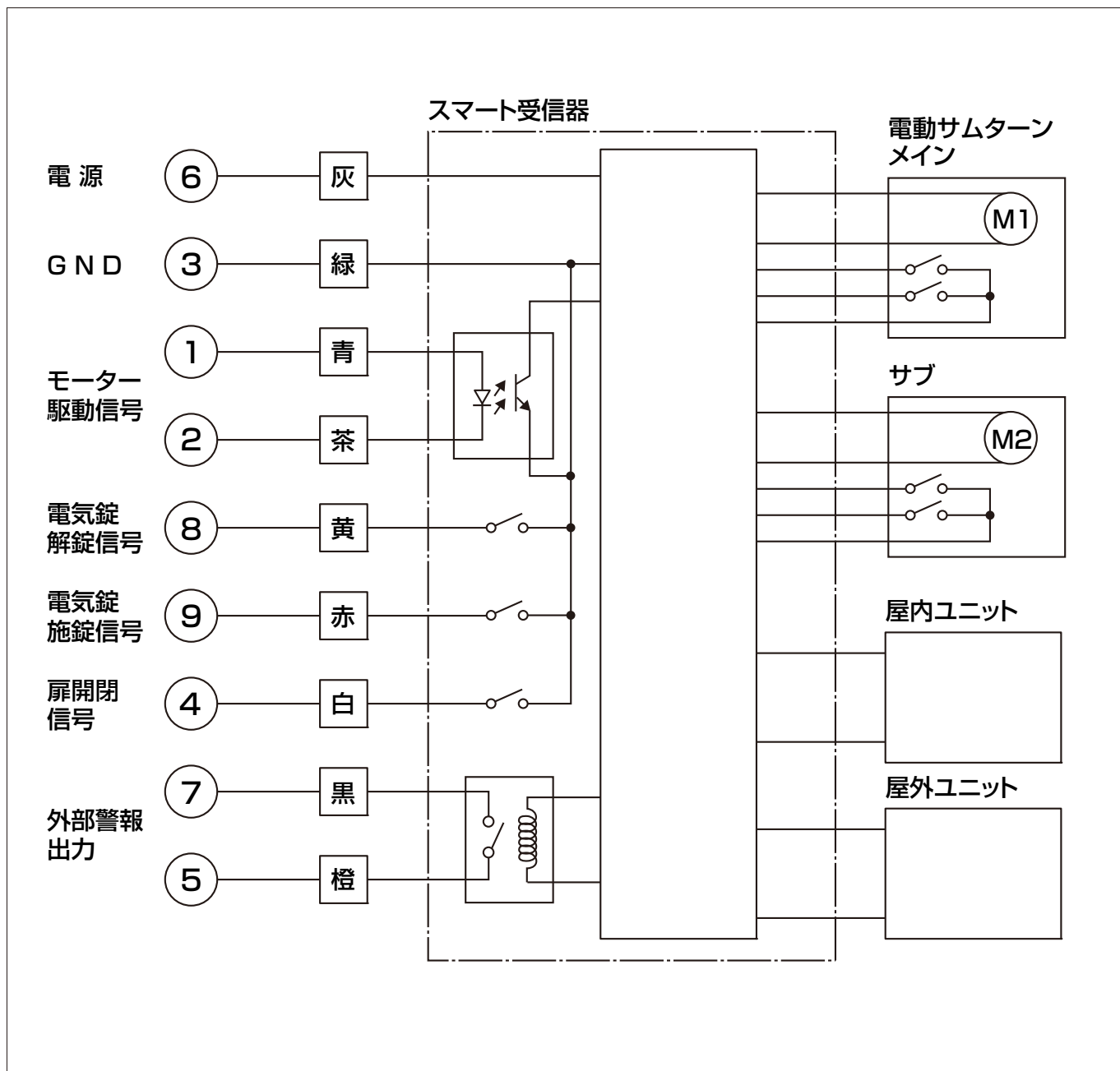
■増設用コード



■延長コード

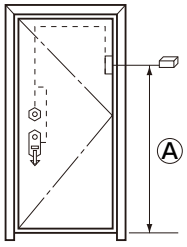
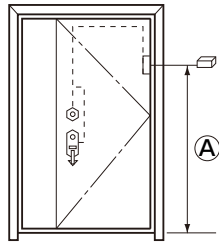
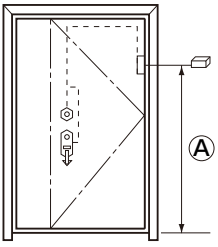
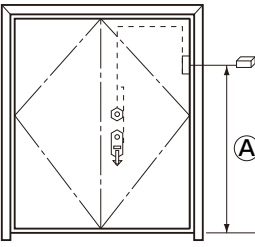
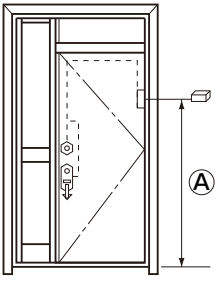
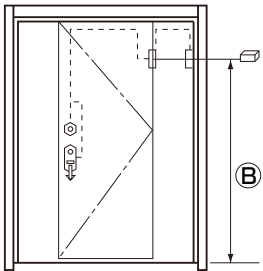
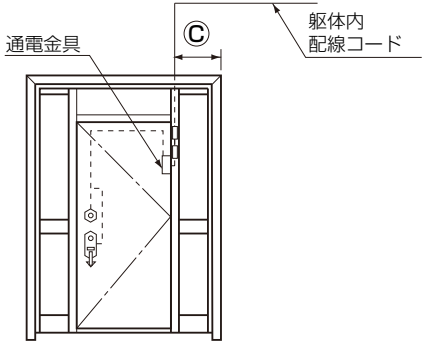


8.内部回路



9. 枠タイプ別配線引出し位置

■玄関ドア

タイプA（吊元側縦枠からの引出し）				
片開き・ 片開き（ランマ付き） 	親子（ランマ付き）・ 親子入隅・ 親子入隅（ランマ付き） 	片袖・片袖入隅・ 片袖パネル 	両開き・ 両開き（ランマ付き） 	片袖飾り 
タイプB（吊元側縦枠からの引出し）		タイプC（方立からの引出し）		
片袖親子 （ポルトNX・アンビィTX・レグナム） 		両袖飾り・両袖パネル・両袖 片袖親子・両袖パネル（入隅） 		

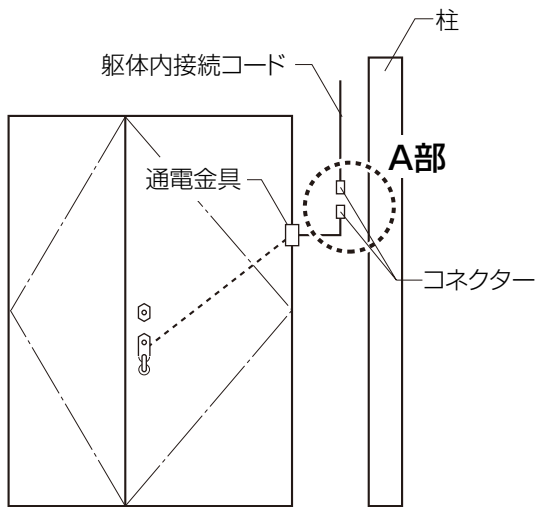
※①②③は、枠基本寸法端部からの寸法で表記しています。

■配線引出し位置寸法表

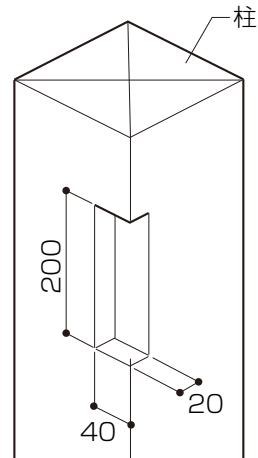
商品名		寸 法	A	B	C
		（ポルトNX・アンビィTX・レグナム）	1,952	1,952	—
エスキューブ	片開き・片袖・片袖入隅		1,654	—	—
	両袖		—	—	163.5
アスティ	片開き・親子・両開き		1,536	—	—
	片袖親子		—	—	393.5
グランザEX フォルマEX マデラードEX	片開き（ランマ付き）・親子（ランマ付き） 親子入隅・両開き		1,630	—	—
グランザ フォルマ マデラード プレナスS セルバ	片開き（ランマ付き）・親子（ランマ付き） 親子入隅（ランマ付き）・両開き（ランマ付き） 片袖飾り・片袖パネル		1,654	—	—
プレナスS	片袖親子		—	—	415
	両袖パネル・両袖パネル（入隅）・両袖飾り		—	—	364

10.配線引出し部の柱加工(玄関ドア・玄関引戸共同加工)

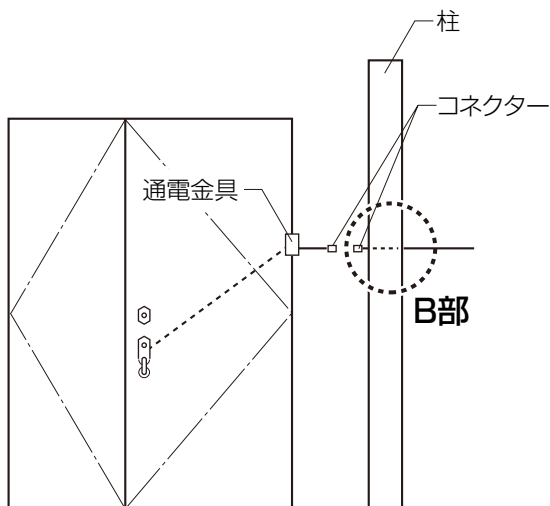
■吊元側縦枠から上枠側へコードを通線する場合



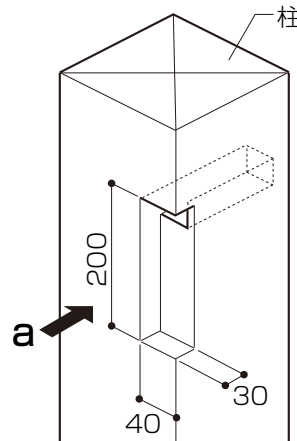
■A部詳細図



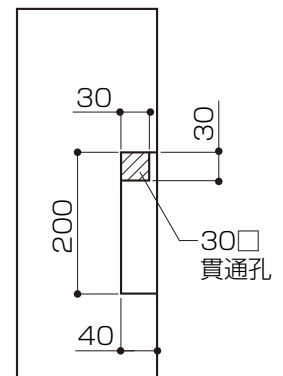
■吊元側縦枠から柱を貫通し、コードを通線する場合



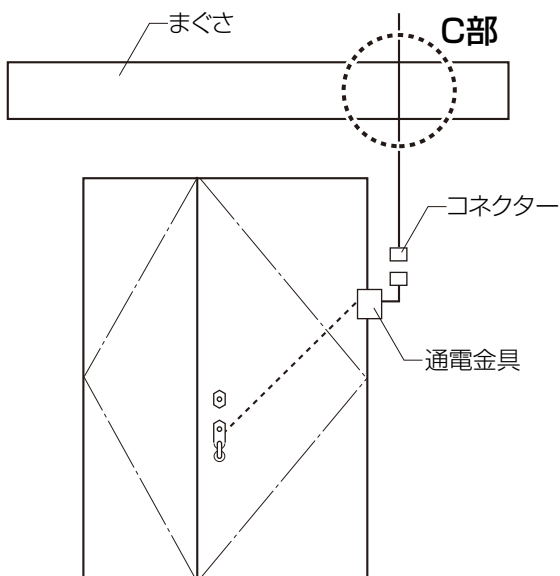
■B部詳細図



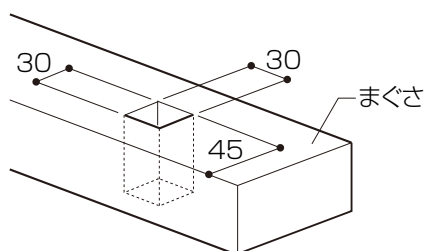
【a矢視図】



■上枠からまぐさを貫通し、コードを通線する場合



■C部詳細図



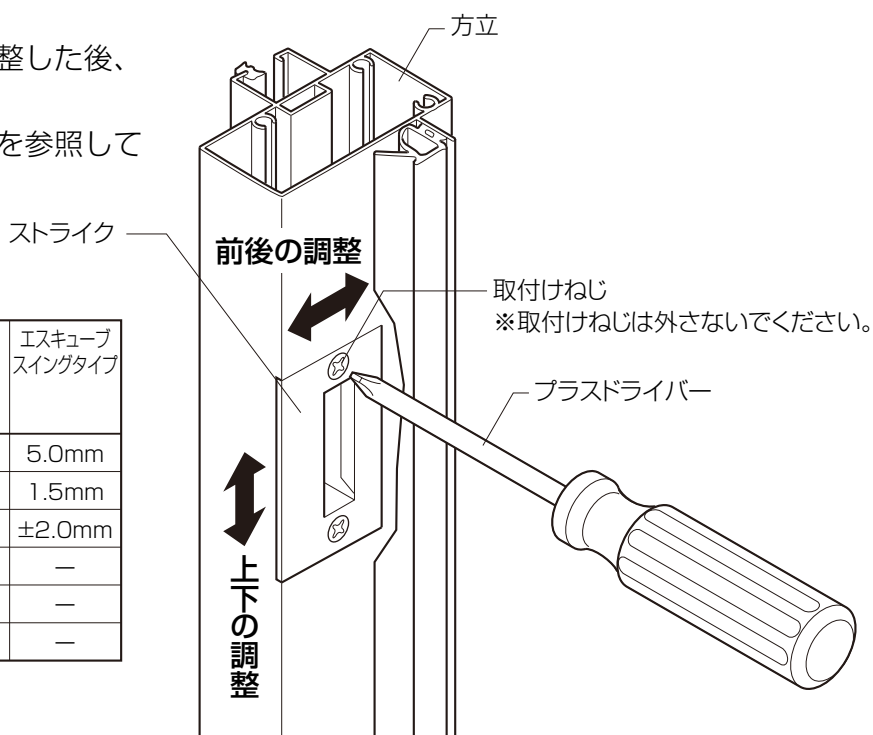
11. ストライク・マグネットの調整方法

■ ストライク調整方法

- 取付けねじをゆるめて上下前後に調整した後、ねじをしめ固定してください。
- ※ 詳しい調整方法は枠の取付け説明書を参照してください。

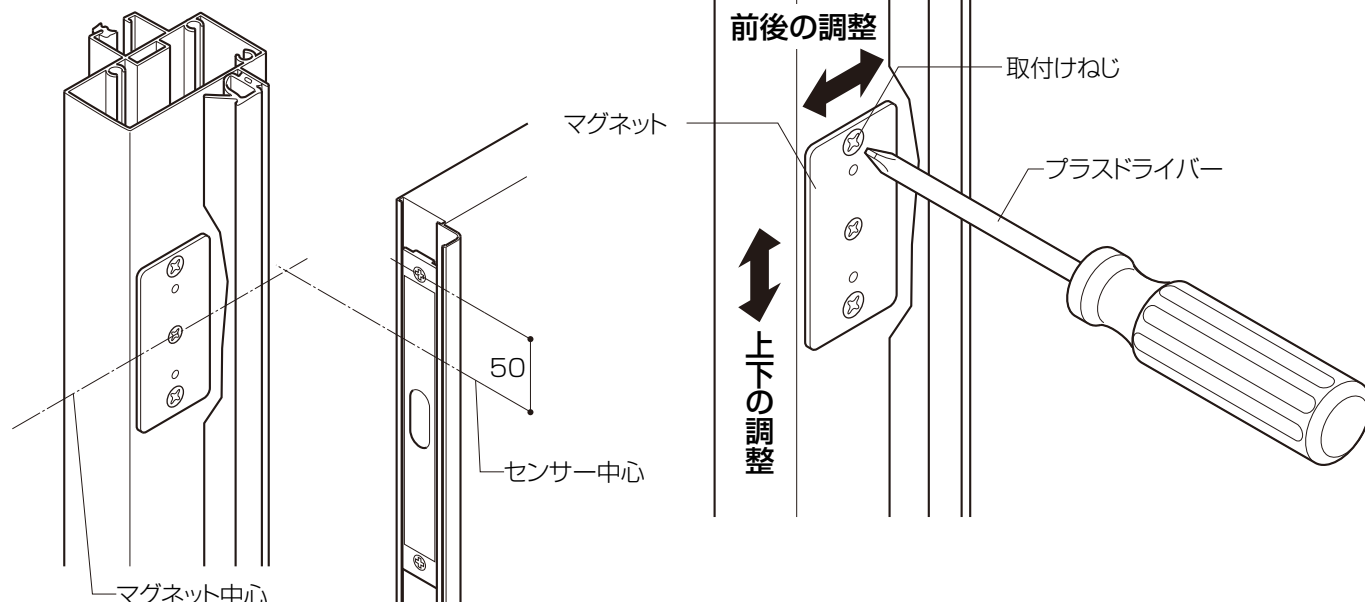
ストライク建付け調整範囲

商品名		フォルマEX グランザEX マデラードEX	フォルマ・セルバ プラス・アスティ グランザ・マデラード デュミナス	クリアR レグナム アンビTX ボルトNX	エスクープ スイングタイプ
枠	室外側	5.0mm	5.0mm	5.0mm	5.0mm
	室内側	1.5mm	1.5mm	1.5mm	1.5mm
	上下	±2.0mm	±2.0mm	—	±2.0mm
子扉	室外側	4.5mm	3.5mm	3.5mm	—
	室内側	1.5mm	1.5mm	1.5mm	—
	上下	±1.0mm	±1.5mm	—	—



■ マグネット調整方法

- ※ マグネットは、枠・子扉に付いています。
- 扉を閉めても開扉ランプが消灯しないときは、マグネットの取付けねじをゆるめて、前後・上下にマグネットを移動して調整してください。



- ※ マグネット中心と受信器のセンサー中心の位置が合うように調整してください。

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXIL オフィシャルサイトまで

<https://www.lixil.co.jp/>

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CAD データなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトからご確認ください。

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00 (ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く)

TEL. ☎ 0120-126-001

●旭トステム外装株式会社のサイディング材に関する商品相談は
旭トステム外装 (株) サービスデスクナビダイヤル TEL.0570-001-117

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00 (祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎ 0120-413-433 FAX. ☎ 0120-413-436

<https://www.lixil.co.jp/support/>

安全に関するご注意

ご使用の前に「取扱説明書」をよくご覧の上、正しくお使いください。また、取付設置工事は「取付設置説明書・施工説明書」に従ってください。いずれの場合も、取り扱いを誤ると事故や故障の原因となります。

個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社の「個人情報保護方針」に記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「個人情報保護方針」をご覧ください。

●商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

取説番号 MAH-514G	事業所コード AXU6	2023.3.31発行
---------------	-------------	-------------

